

**稲作と中国文明 — 総合稲作文明学の新構築 —**  
**平成30年度 《田螺山キャンプ》 応募要項**

### 1. 助成の趣旨

「稲作と中国文明—総合稲作文明学の新構築—」は、平成27年度文部科学省科学研究費補助金、新学術領域研究（研究領域提案型）の採択研究課題である。その大きな目的の一つに優秀な若手研究者を不断に輩出し、プロジェクトの活性化を図ることを掲げる。

田螺山キャンプはその一環として行う事業であり、平成28年度から30年度の3年間にわたり、毎年、動物骨・木材・植物種実などの有機質遺物の豊富さにおいて世界屈指の遺跡である中国浙江省の田螺山遺跡をフィールドとして、国籍を問わず、若手研究者が各自の研究目的に応じて自由に研究を遂行する場を提供する。将来的には、本研究領域あるいは本研究領域に関わる研究者との共同研究に発展することを希望する。

### 2. 助成の対象

中国考古学・考古科学（文化財科学）を中心とし、その他、本研究課題に関連する幅広い分野。

中国考古学については、田螺山遺跡が属する河姆渡文化に関連する研究、あるいは河姆渡文化と比較可能な稲作文化に関連する研究とする。

考古科学については、田螺山遺跡で豊富に出土する動物骨・木材・植物種実をはじめとする有機質遺物の自然科学分析、出土有機質遺物の保存処理などに関連する研究とする。

なお、キャンプ期間中は本研究領域が作成したカリキュラムに沿って、分野を横断した分析手法を学ぶ機会を設ける。

### 3. 実施期間および田螺山遺跡所在地

平成30年9月10日～23日（14日間）

中華人民共和国浙江省余姚市三七市鎮

### 4. 助成期間

平成30年度における田螺山キャンプ実施期間とする。

### 5. 応募資格

平成30年4月1日現在40歳未満であり、原則として大学院博士課程（博士後期課程）在学以上の研究歴を有する者。なお、過去の採択者の再応募は妨げないが、新規を優先する。

## 6. 助成内容

田螺山遺跡までの往復交通費および田螺山キャンプ実施期間中の滞在費。なお、旅行保険等の諸費用は自己負担とする。

## 7. 助成対象者の決定

本研究領域における選考委員会の議を経て決定する。平成30年7月下旬あるいは8月上旬にメールにて選考結果を通知する。なお、助成対象者は、その決定後に健康診断書の提出を義務付ける。審査の過程に関する質問には一切応じない。

## 8. 助成人数

10名以内

## 9. 助成対象者の義務

助成年度末に開催する本領域の全体会議にて調査成果を発表し、合わせて成果報告書を作成・提出する。

また、本事業の成果を発表する場合、本助成を受けたことを明記・明言する。

## 10. 応募方法

日本語あるいは英語による電子メールによる応募とする。

所定の申請書を下記 URL の領域 HP の該当箇所よりダウンロードし、必要事項を記入後、本領域事務局までメール添付にて送信すること。あわせて、推薦人の氏名および所属、推薦人と連絡可能なメールアドレスおよび電話番号、推薦理由を明記した推薦書を添付すること（様式任意）。事務局確認後、受信確認の返信を行う。もし返信がない場合は、事務局までその旨を問い合わせること。

(平成30年7月15日必着)

申請書ダウンロード

<http://www.inasaku-w3-kanazawa-u.com/>

申請書提出先

[inasakubunmei@gmail.com](mailto:inasakubunmei@gmail.com)

## 11. 個人情報の取り扱い

田螺山キャンプへの申請に関して取得する個人情報は、選考作業および選考結果の通知に係る業務に限定して取り扱う。なお、本助成に採用された場合、氏名・所属等の情報および成果報告書についてはホームページなどで一般公開する。

## **12. 本領域の詳細について**

本領域の研究目的等、下記 URL よりホームページを参照のこと。

「総合稲作文明学」ホームページ

<http://www.inasaku-w3-kanazawa-u.com/>

## **13. 問い合わせ先**

〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学 先端科学・イノベーション推進機構 2階

総合稲作文明学事務局 担当：久保田慎二

Tel : 07-6264-6134

E-mail : [inasakubunmei@gmail.com](mailto:inasakubunmei@gmail.com)